

Rotary



SENDAI MIYAGINO

No.899

Weekly report

2018-2019 年度
仙台宮城野口ロータリークラブ

例会場/ ホテルメトロポリタン仙台
仙台市青葉区中央 1-1-1 Tel.022-268-2525
例会日/ 毎木曜日 12:30~13:30
事務所/ ホテルメトロポリタン仙台内
Tel. 022-268-3243 fax022-268-3296
Email : miyagincrc@dune.ocn.ne.jp



インスピレーションになるう

通算 1070 回 例会
2018-19 年度 第 36 回
4 月 18 日号

本日の卓話

ホテル佐勘 代表取締役社長
仙台 RC 会長 佐藤 勘三郎 様
「民泊（住宅宿泊事業法）施行
1 年後の現状」

◇ 開会点鐘

- | | | |
|----------------|-------|-----------|
| 1. ローターソング | | それこそロータリー |
| 2. ゲスト及びビジター紹介 | | 親睦委員長 |
| 3. 会長挨拶 | | 千葉 健 会長 |
| 4. 幹事報告 | | 小原喜公夫 幹事 |
| 5. ニコニコBOX | | S・BOX委員長 |
| 6. 出席報告 | | 出席委員長 |
| 7. 卓話 | | 佐藤勘三郎様 |
| 8. ローターソング | | 四つのテスト |

◇ 閉会点鐘

4 月 21 日（日）地区大会 盛岡グランドホテル

4 月 25 日（木）親睦夜間例会「お花見会」
18：30～ 鳥心にて 会費：3000 円

5 月 2 日（祝・木）祝日の為 休会

5 月 9 日（木）通常例会・定例理事会
卓話：会員卓話 延川会員・佐藤会員

会長挨拶

千葉 健 会長

○残念ながら、松原雄介会員が 3 月末日付で、ご退会されましたのでご報告致します。

★ニコニコBOX (4/11)

★千葉 健 会長…塩田亨会員、佐藤優昭会員、お誕生日おめでとうございます。本日の卓話楽しみにしています。ありがとうございます。

★塩田 亨 会員…誕生日卓話の機会を頂きありがとうございます。

幹事報告

小原 喜公夫 幹事

- ・4 月の合同幹事会議事録が届いております。
- ・ガバナー事務所よりゴールデンウィークによる休業のお知らせが届いております。
2019 年 4 月 27 日～5 月 6 日
- ・宮城県より「東日本大震災みやぎこども育英基金奨学金事業の拡充のお知らせ」が届いております。
- ・4 月 25 日は、親睦夜間例会「お花見会」です。多くの皆様のご参加をお待ち致しております。
会場：酒の穴 鳥心 18：30～

「ロータリーの翼」ホームステイご協力をお願い

2018-2019 年度青少年短期交換プログラム「ロータリーの翼」の来日メンバー 12 名が、アメリカ・オクラホマ州より 6 月 22 日（土）～25 日（火）の日程で来仙いたします。

本年度は、当クラブより交換留学生 1 名を推薦しており、女子 1 名を受け入れいたします。つきましては、6 月 23 日～25 日の 2 泊 3 日のホームステイの受け入れをお願い申し上げます。

（6 月 22 日 1 泊は、派遣生宅で受け入れていただきます）

ホストファミリーをお引き受け頂ける方は、下記にご記入の上、5 月 9 日までに事務局へお知らせ下さい。

「世界文化遺産『アンコールワット遺跡群』訪問記」

株式会社オオノ 代表取締役 会長 塩田 亨 会員

アンコール王朝の栄華を今に伝える貴重なアンコール遺跡群と、東南アジアのあらゆる文化を独自に発展させたクメール文化を擁するカンボジア。仏教国であり、挨拶は合掌をし相手の顔を見て挨拶するのが伝統で、お辞儀はしません。謙虚であること、謙遜することが美德と考えられており、人前で感情を露わにしません。“頭部は神聖なものが宿る”と考えられており頭を触れるのはタブーです。

歴史は、9-13世紀のアンコール王朝を経て、14世紀以降国力が衰退。19世紀にはフランスの植民地となりました。1953年ノロドム王のもとフランスから独立を果たします。その後、カンボジアの長期にわたる内戦がはじまり大量虐殺など悲しい歴史が続きます。首都はプノンペン、最近では政治の安定と経済の発展を背景に観光のために訪れる人も増えているようです。

首都プノンペンから約300km、カンボジア北西部にあるリゾート地シェリムアップを拠点とし、アンコールワット遺跡群を観光。アンコールワットは12世紀に創建された、アンコール王朝の王都にしてヒンドゥー教の大寺院。世界文化遺産ということもあり、密林に鎮座するその神々しい建物や、美しく神秘的な壁面彫刻、壁画、彫像たちは素晴らしいものです。しかし遺跡の多くが石の重みで崩れはじめており、自国での修復は不可能となってきたようです。

仕事柄、街の薬局も視察して参りましたが、多く薬局はあるものの人影がありませんでした。医療制度が遅れており、治療を受ける方は基本自己負担であったり、医師の不足、保険制度も不十分であります。

非常に移動距離も長く、たくさん歩く、体力の必要な旅行となりましたが、良い旅行となりました。

「水道事業民営化について」

株式会社平設備興業 代表取締役社長 佐藤 優昭 会員

安全で衛生的な飲料水を得られているのは、世界人口の6分の1。日本の飲料水は水質管理の徹底により、世界でトップクラスの水準を誇ります。しかし、人口減少に伴い、インフラ整備費用捻出が大きな課題となり、水道事業の基礎基盤が大きく揺らいでいるのが現状です。老朽化した給水管管の入替に関しては、耐年数超過の施設は全国で14.8%、更新率0.75%、すべて更新するためには130年もかかります。また、浄水場等の施設の維持管理は、人口の数に関係なく整備されなくてはなりません。水道事業とは、国民生活に不可欠であり、もっとも公益性の高い事業です。

平成31年12月、水道事業民営化を目玉とする水道法改正案が可決されました。これにより各自治体では、民営化へ舵を切るものと推測されます、全国でいち早くコンセッション方式（自治体が公共施設の所有権を有したまま、運営権を長期間企業に委託するしくみ）での民営化を宣言したのは宮城県でした。

コンセッションによって委託を受けた業者がインフラ整備の費用を捻出する方法は水道料金の値上げしかありません、過疎地などは利益を生み出せず民間業者のうまみがありません。効率重視の水処理法を行えば、利益を生んでも水質が低下することが懸念されます。民間水道会社と政治家の癒着も心配されます。

私たちが生きていくうえで必要なライフラインの中でも、もっとも必要とされるのは水であると考えます。直接口にするものですから、加工品と違い、国が国民を守るという意味合いでも国が利益度外視で、すべての国民に安全な水を提供すべきと考えます。たとえ田舎の山間部の一軒家であっても、安全な水の提供を受ける権利があるのではないのでしょうか。少子化によって、この国の安全な水伝説が崩れる事はなんとしても避けなければならないと思います。今後の行政の動きに注視して頂けたらと思います。

親睦夜間例会と休会のお知らせ

次週の例会は、**4月25日(木) 親睦夜間例会「お花見会」**となります。

18:30～ 鳥心にて 会費:3000円 となります。皆さまのご参加をお待ち致しております。

なお、**5月2日(祝・木)は祝日の為 休会**となります。

次回の通常例会は、5月9日(木)です。宜しく願い致します。

事務局は、4月27日～5月6日までお休みを頂戴いたします。何卒宜しく願い致します。